

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2020年3月3日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(3日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	弘前市役所	代表者名	櫻田 宏
担当者部署	企画部企画課	連絡先電話番号	0172-40-0631
担当者役職		担当者氏名	
住所	036-8551 青森県弘前市大字上白銀町1-1		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	森戸 裕一
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	2月25日に市職員を対象とした『ICT等を活用した業務改革研修』を開催し、ICT・AI・RPA等を活用した業務改革に関する全国の自治体の事例紹介のほか、先進自治体の首長の話も交えながら人口減少や少子高齢化などの社会的潮流を踏まえた自治体での業務改革の必要性等に関する講義をしていただいた。 外部の有識者から国の動向や今後の自治体のあるべき姿に関する講義を受け、研修受講者はDXを活用した業務改革を検討するための貴重な動機付けとなった。
アドバイザーへの要望事項	DXを活用した全国の自治体の事例について、導入前より効率化が図られたという指標を数多く講義で紹介してもらえれば、より前向きに検討する職員が増えるように感じるので、機会があれば効果についてもお伺いしたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2020年2月25日	15時00分	17時00分		120
3-2. 派遣場所	会場名	弘前市役所		最寄駅	弘前駅
	所在地	青森県弘前市大字上白銀町1-1			
	最寄駅からの交通手段	バス			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	市職員	49人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	市職員のICT・AI・RPA等を活用した業務改革に関する他自治体の事例や、人口減少・少子高齢化などの社会的潮流を踏まえた自治体での業務改革の必要性等について、市職員が理解を深める機会をどのようにして創出していか、また、知識を習得した職員が主体的に業務改革に向けた行動を起こすための全庁的な機運の醸成が課題である。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	全国の自治体におけるICT・AI・RPA等を活用した業務改革に関する理解を深め、今後、ますます人口減少や少子高齢化の進行が見込まれるなか、これまでより少ない職員数で効率的に業務遂行するための知識の習得を目指すとともに、研修を受講した職員が自らの業務に関する業務改革に取り組む機運を醸成する。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	2月25日に市職員を対象とした『ICT等を活用した業務改革研修』を開催し、ICT・AI・RPA等を活用した業務改革に関する全国の自治体の事例紹介のほか、人口減少や少子高齢化などの社会的潮流を踏まえた自治体での業務改革の必要性等に関する講義をしていただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	研修受講者からは「非常に面白かった」「デジタルを活用すべき背景や社会全体が変われる可能性があることが分かった」「自分の業務に置き換えて改善できるか考えたい」などの感想が寄せられ、業務改革に関する全国の自治体の事例に関する知識の習得及び市職員の業務改革に取り組む機運の醸成等の研修目的を達成することができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑤組織業務改善ができた
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	今回の研修は、受講を希望する若手の市職員をメインに募集して実施したものであり、今後は、研修受講対象を管理職まで拡大し、ICT等を活用した業務改革に関する知識等を広めていく必要がある。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 研修を受講した職員に対するアンケートでは、ほとんどの職員が「研修内容を概ね理解できた」「自分の日常業務でAI・IoT・RPA等を活用できると思う」との回答であり、研修受講目的と合致した結果となった。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	市職員が自ら先端技術に関する情報収集を行いながら、主体的に業務改革に取り組み、DXを最大限に活用しながら効率的な行政運営を目指す。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

